

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 89	提案機関名 環境農政局農政部水産課
要望問題名 タチウオの資源評価等について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県の東京湾の小型機船底びき網等は、シャコやマコガレイの不漁によりタチウオを主対象として漁獲するようになり、さらに、千葉県の中型まき網漁船による大量漁獲や遊漁船による採捕など、資源への漁獲圧は急速に高まっている。 今後、東京湾のタチウオ資源を持続的に利用するため、東京湾で漁獲されるタチウオの系群構造を明らかにするとともに、漁業情報（漁獲量、努力量等）や生物情報（体長組成、小型魚の加入状況等）の収集・分析を進め、東京湾におけるタチウオの資源評価手法を確立していただきたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考 令和2年度までに漁獲量に基づく簡易的な資源評価を実施し、将来的には資源量指標値（底びき網 CPUE 等）に基づく評価を実施していただきたい。	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 東京湾の重要水産資源の資源構造の解明			
対応の内容等 東京湾のタチウオ資源に関して調査研究を進めてまいりましたが、湾内からの卵の採集量と、翌年の横浜市漁協柴支所の漁獲量の間に関係が認められる可能性が高いことから、主要産卵場と推定される湾口部で産卵親魚を資源管理することが有効な手法と考えられ、今年度、その検証をさらに進めていく予定です。 さらに、水産研究・教育機構中央水産研究所の協力を得て、標本船調査から得られる標準化 CPUE を使った評価方法の検討を進めて、ご要望に応じてまいります。			
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			